

体験型土木構造物実習施設

国土交通省

モデル構造物の種類

No.	工種	体験学習内容
1	橋梁下部工	・橋台・橋脚の材料分離、型枠変形(不適切施工)、配筋状況、耐震補強工法(施工段階)
2	函渠工	・函渠工の配筋状況、型枠設置状況(施工段階)、かぶり不足、打継処理、ひび割れ、加水、配筋エラー(不適切施工)
3	擁壁工	・L型擁壁の配筋状況、型枠設置状況(施工段階)、かぶり不足、打継処理、配筋エラー(不適切施工)
4	杭工	・PHC、鋼管、場所打杭(施工状況)
5	法面工	・現場打法枠、コンクリート吹付等を再現(施工段階及び完成)
6	護岸工	・多自然型(覆土)・大型張護岸工等を再現(施工段階及び完成)
7	舗装工	・アスファルト・コンクリート・排水性舗装を再現(施工段階及び完成)
8	補強土壁工	・補強土壁(ジオテキスタイル・テールアルム)を再現(構成材料の説明)
9	排水構造物工	・管渠工(90°・180°・360°巻)を再現(完成)
10	情報ボックス工	・情報ボックス工(情報管路・ハンドホール)を再現(構成部材の説明)
11	防護柵工	・防護柵(ガードレール・ガードパイプ等)を再現(適用種別の説明)
12	盛土工	・購入土盛土(「法面工」及び「補強土壁工」)
13	仮設工	・鋼矢板締切りを再現(構成部材の説明)



【 橋梁下部工による不適切施工の再現 】



【 函渠工による施工手順の再現 】

体験型土木構造物実習施設

国土交通省



沈降クラックの発生



ジャンカの発生

リフト高は適正か？



締固方法は？
生コンの落下高さは？

色の違い



横流し？
加水？

- ・施工不良箇所は？
- ・なぜこうなったの？
- ・防ぐ方法は？
- ・なにか問題はあるの？
- ・補修は必要？